

2024年5月10日

各位

会社名 守谷輸送機工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 守谷 貞夫
(コード番号：6226 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 土屋 寛
(TEL. 045-785-3111)

上場調達資金の資金用途の変更に関するお知らせ

当社は、2022年5月13日開催の取締役会において、2022年2月14日付「有価証券届出書」、2022年3月1日付および2022年3月9日付「有価証券届出書の訂正届出書」に記載いたしました、2022年3月17日の新規上場の際に調達した資金の用途について、一部変更することを決議し、公表いたしました。

その後投資計画を進めていく中、2022年5月時点と比較して、資金用途別の実際の投資金額が案件によって変更が生じ、また、充当時期も一部変更が必要となりました。

そこで、2024年5月10日開催の取締役会において、資金用途の変更について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、東京証券取引所市場第二部への上場の際に調達した資金を、①工場新設および生産設備の更新・合理化等への投資、②DX（デジタルトランスフォーメーション）およびシステム化投資、③本社部門の一部移転等の費用、④人材採用に伴う人件費、ならびに⑤借入金の返済に充当する予定としておりました。

本社工場の工作機械への投資、設計部のオフィス移転に伴う投資、本社事務所棟等の改修・内装工事への投資は、当初予定額よりも少額となった一方で、鳥浜製品管理センター（鳥浜工場（仮称）の正式名称）、本社工場の塗装設備への投資は、追加設備が必要となったことで当初予定額よりも投資額が多くなりました。このため、上場調達資金の資金配分を変更することにいたしました。

また、本社事務所等の改修工事は、複数回に分けて実施しており、2025年3月期にも工事をおこなうため、投資時期を変更することにいたしました。

2. 変更の内容

上場調達資金の資金使途の変更内容は次のとおりです。変更箇所には下線を付しております。

具体的な使途	2022年5月時点の投資額と充当期					今回変更後の投資額と充当期					
	(A)公募 増資充当額	22/3期	23/3期	24/3期	25/3期	(B)変更後 の公募増資 資金充当額	(B-A) 差額	22/3期	23/3期	24/3期	25/3期
本社工場 工作機械 等設備更新・合理化 へ投資	<u>53,700</u>	29,870	<u>23,830</u>	0	0	<u>51,893</u>	-1,807	29,870	<u>22,023</u>	0	0
本社工場への塗装 設備の導入	<u>45,100</u>	0	0	<u>45,100</u>	0	<u>59,890</u>	14,790	0	<u>0</u>	<u>59,890</u>	0
鳥浜製品管理セン ター(鳥浜工場(仮称) の正式名称)の建設	<u>846,590</u>	0	<u>560,000</u>	<u>286,590</u>	0	<u>852,366</u>	5,776	0	<u>585,557</u>	<u>266,809</u>	0
DX投資およびシス テム化投資の一部	125,414	17,263	<u>31,398</u>	<u>76,753</u>	0	125,414	0	17,263	<u>65,356</u>	<u>42,795</u>	0
本社事務所棟等の 改修・内装工事等	<u>102,186</u>	0	<u>54,867</u>	<u>47,319</u>	0	<u>93,004</u>	-9,182	0	<u>45,256</u>	<u>40,200</u>	<u>7,548</u>
設計部のオフィス移 転に伴う敷金・賃料 等	<u>231,757</u>	0	<u>127,597</u>	52,080	52,080	<u>231,180</u>	-577	0	<u>127,020</u>	52,080	52,080
設計部のオフィス 移転に伴う内装工事 等	<u>23,000</u>	0	<u>23,000</u>	0	0	<u>14,000</u>	-9,000	0	<u>14,000</u>	0	0
人材採用に伴う 人件費	97,000	0	61,000	36,000	0	97,000	0	0	61,000	36,000	0
借入金返済	41,529	10,000	31,529	0	0	41,529	0	10,000	31,529	0	0
合計	1,566,276	57,133	<u>913,221</u>	<u>543,842</u>	<u>52,080</u>	1,566,276	0	57,133	<u>951,741</u>	<u>497,774</u>	<u>59,628</u>

3. 業績への影響

本件資金使途の変更が当社の業績に与える影響は軽微であります。また、本日発表の2024年3月期決算短信「3. 2025年3月期の業績予想」の予想数値に反映しております。

以上